

第10回先進的研究開発戦略センター戦略推進会合 議事概要

○開催日時 令和7年12月3日（水）10時00分～12時00分

○場 所 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）205会議室

○出席者

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター長 濱口 道成

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター

プロボスト 簗田 雅之

内閣府健康・医療戦略推進事務局長 内山 博之

内閣府健康・医療戦略推進事務局次長 仙波 秀志

内閣府健康・医療戦略推進事務局参事官 堀内 直哉

文部科学省 大臣官房審議官 坂下 鈴鹿

厚生労働省 大臣官房危機管理・医務技術総括審議官 佐々木 昌弘

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部長 鷺見 学

経済産業省 商務・サービスグループ 商務・サービス政策統括調整官/内閣府健康・医療
戦略推進事務局次長 江澤 正名

東京大学国際高等研究所新世代感染症センター 機構長 河岡 義裕

国立健康危機管理研究機構 副理事長 脇田 隆宇

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター 先進的研究開
発事業部長 宮本 拓人

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター 先進的研究開
発事業部 研究総括役 塩川 智規

■議 事

1. 構成員等からの情報共有
2. ワクチン・新規モダリティ研究開発事業の課題選考等について
3. その他

■概 要

○構成員等から、それぞれの取組や現状などについて説明があった。

○SCARDAからは、ワクチン・新規モダリティ研究開発事業における採択課題、進捗管理の状況、新規公募の計画、「SCARDAにおけるワクチン研究開発の戦略」の改訂案等について説明を行った。あわせて、今後の感染症治療薬・診断薬の研究開発支援のあり方に関する検討の参考とするために行った情報提供依頼（RFI：Request for Information）の概要について説明した。

○意見交換においては、アカデミアにおける治療薬・診断薬の研究開発の課題や、産業界との連携、海外も含めた出口戦略の在り方等について議論が行われた。

以 上